

# 地域を支える拠り所と生きがいつくり

## 1 活動の概要

活動名	上田代ばあば会
対象地域	御船町田代上田代地域
運営主体	上田代ばあば会（上田代地域の女性グループ）
活動の種類	①集いの場 ②見守り活動 ③防犯・防災活動 ④困りごと・生活相談 ⑤移動・送迎支援 ⑥地域のイベント ⑦その他（買い物支援（配達））
活動日時	火曜日～日曜日 10:00～15:00（※月曜が定休日）
活動場所	上田代えがおのお店「笑福」
参加費	無料（商店として運営）
対象者	上田代地域の住民
協力団体	地域住民、御船町社会福祉協議会
運営財源	県のかまもと里モンプロジェクトによる助成金や寄付金、支度金を元手に事業を開始。現在は、売上利益が運営。
備考	

## 2 活動を始めたきっかけ

数年前に上田代地域にあった店が閉店。買い物は、中心地まで行かなければならない状況であり、1/3以上が高齢者世帯である上田代地域においては、深刻な問題だった。

そこで、地域の女性の中で「宅配サービスとか、何かやろうか？」ということになり、各地域の女性10人に声掛けし、「ばあば会」を結成。平成27年からくまもと里モンプロジェクトを利用し、準備を行い、平成28年にお店「笑福」をオープンした。

## 3 活動の内容

- ・地域の商店…とれたて野菜、手作り弁当、食材、日用品などを販売
- ・買い物支援…買い物に来店が困難な方には、電話注文、配送も実施
- ・集いの場…作業着でも気軽に立ち寄り、お茶を飲み、おしゃべりできる場
- ・安否確認…日頃お店に来る方が来ないと、心配になり様子を確認している

## 4 特徴やポイント

- ・現在お店を運営しているのは、70歳代の女性5名のメンバーで実施。
- ・仕入れや販売などお店を運営しながら、住民の集いの場も兼ねている。
- ・ここが自分達の生きがいにもなっている。



## 5 課題（現在と今後）

- ・継続の財源確保…現在は黒字だが、プレハブのレンタル料（年20万）などが毎年必要。
- ・集いの場の発展…店舗だけでは手狭なため、隣家を活用してもっと多くの方が集える場を作りたい。
- ・食品加工場の問題…吉無田にあるため、冬場は路面凍結の恐れがある。

## 6 問い合わせ

御船町社会福祉協議会 ☎ 096-282-0785